

成美市民大学《駅前シリーズ》2014

成美大学では一般公開講座「成美市民大学」を従来キャンパス内にて行ってきましたが、この度、福知山駅前の「市民交流プラザふくちやま」にて、本学教員によるシリーズ講座を実施することに致しました。是非お気軽にご参加下さい。(福知山市外の方も受講可)

- ◆開講日：10月30日(木)
- ◆会場：市民交流プラザ
ふくちやま会議室3-1
(京都府福知山市駅前町400番地)
- ◆費用：無料
- ◆定員：各回18名(先着順)



1限目【18:30～19:30】

「ハーマン・モデル — 利き脳の理論 —」

講師：矢島正枝 教授・修士(都市政策)

日本では、血液型性格診断が広く知られていますが、アメリカではGE社のネッド・ハーマンが提唱する、『ハーマン・モデル』の方が信憑性が高いとされています。これは、1981年ノーベル生理学、医学賞受賞のロジャー・スペリーの理論に基づき「人間は4つの脳のどれをどの位使うかにより、意思決定や考え方の違いがあらわれる」というものです。この講座では、実際に簡単なアンケートに基づいてみなさんがどのタイプに属するかを判定します。

【講師プロフィール】

航空会社、ホテル、クルーズ等の接客業、兵庫県のツーリズムプロデューサー兼ホスピタリティマネージャとして観光関連の仕事を中心に従事。

専門はホスピタリティ論、観光ボランティア論、まちづくり論、都市政策論、地域資源論、観光資源論。町歩き観光における観光ボランティアの役割と波及効果を研究している。



2限目【19:40～20:40】

「欧州の地方都市と大学」講師：学長 内山昭 教授・経済学博士



【講師プロフィール】

九州国際大学、静岡県立大学、立命館大学を経て成美大学学長に就任。

専門は財政学、自治体経営論、地域経済。地方分権と地域及び自治体の経営に関する研究を行っている。

日本では大都市圏と地方都市の間でアンバランスが激しいが、ヨーロッパの国々では国土・地域構造の美しい均衡が達成されています。5-10万人の地方都市に大学があるのは普通で、雇用が確保され、安定と活気が存在しています。住んだり、視察したことがあるイギリス、ドイツ、デンマーク、スウェーデンの地方都市と大学を紹介し、福知山や北近畿における大学の役割について考えます。

- 申込方法：希望講座名・氏名・携帯番号等を明記の上、前日までにMailかFaxにてお願いします。(Telも可)
- 交通案内：福知山駅北口徒歩1分。お車の方は交流プラザ駐車場(90分まで無料)をご利用いただけます。
- その他：次回講座の詳しい内容や講師の紹介は本学HP(<http://uv.seibi-gakuen.ac.jp>)等に掲載します。

【お申込み・お問い合わせ先】成美大学 地域活性化センター Mail: regional@uv.seibi-gakuen.ac.jp Fax: 0773-24-7170
Tel: 0773-24-7100 (受付時間は平日9～17時)